

ともに生きる力を育む 福祉学習プログラム教材貸出の紹介本

福祉教育学習ガイド

The welfare education learning guide

Living together



Foster the power to
live together



社会福祉法人須崎市社会福祉協議会

この事業は皆さまからお寄せいただいた赤い羽根共同募金が主な財源です

2022年
R4



須坂市社会福祉協議会は、学校や地域のみなさんとともに「ともに生きる力」を育むために福祉学習のメニューを提案させていただきます。

- 1 ページ 1 教材貸出しについて
各種体験教材の貸出しについて
 - 2 ページ 2 出前体験講座について
開催までの流れ・申込方法
 - 3 ページ 出前体験講座メニュー
 - 4 ページ 3 活動費の補助金について
「社会福祉普及校指定事業」の活動費の補助金
- ※添付 福祉教育教材借用・教師等派遣申請書

多様性 ダイバーシティ (diversity)

一人一人がお互いを認め、尊重し合う意識

自分とは異なる他者を受け入れ、よちがった思考を取り入れていくこと

互いを受け入れ、価値観の違いを受け入れ、融合させ、上乘せし、アイデアを出し合う、多様性とはつまりこうした状況や文化、精神のあり方のこと

ともに生きる インクルーシブ (inclusive)

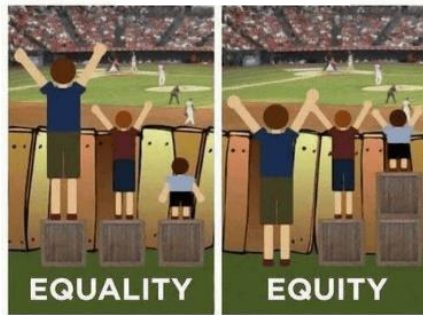
※包含的

違いや個性を認め合って生活する、障がいのある人もない人もみんなが楽しめる

ともに相手の視点に立って物事を考える事が大切

自分の幸せもみんなの幸せも、同じように尊重し実現に向けていく

“平等”と“公平”



EQUALITY

平等

EQUITY

公平

たとえば障がいのある人たちがみなさんにとってごく当たり前の生活を送るために、まわりの方々の助けが必要なものもあります。他の人よりもたくさんのサポートが必要です。

“特別扱い”ではなく、ほかの人にとっては当たり前の生活をみんなが同じように過ごすために“必要なこと”ということです(公平)

障がいのある人にやさしい世の中は、一般の人たちにもやさしい世の中です。

そんな社会をみんなでつくっていきましょう。

知る→気づく→自分事→どんな→行動

未来 フューチャー (future)

AI(人工知能)をはじめとする技術革新、グローバル化、環境問題といった地球規模の課題など、未来を生きる子どもたちはさまざまなチャレンジが待っている

今自分のまわりのことだけでなく、未来のみんなや地球も今みたいに暮らせること

8年後(2030年)のあなたは、どんな世界に生きていますか？

「**持続可能な社会の創り手**」としてさまざまな課題に向き合い、大きく変化する社会の中で、多様な人々とともに**未来を切り開いていく**ために、子どもたちに求められる力とは何か？
わたしたちを取り巻く現実の環境は**多様性**に満ちています。
いろいろな人たちがいて、いろいろなルートをもっています。
多様性がすでに**現実のもの**としてある以上、具体的に**共生社会**を今後どうやって作っていくか。
多様性を学び、一人一人がさまざまな選択肢から**自分の力**で学んでいける力をつけることが必要。

1 教材貸出について

■貸出し教材一覧表（利用料無料）

車いす	25 台		車いす		アイマスク		高齢者疑似体験 セット
高齢者疑似セット	11 セット						
アイマスク	40 ケ						
白杖	20 本		白杖		ゴールボール		
点字器	40 セット						
ポッチャ	2 セット		ポッチャ				
ゴールボール	2 セット						点字器
視覚障がいシミュレーションレンズ	1 セット						視覚障がいシミュ レーションレンズ

■教材貸出について

ご予約

電話等で 希望の教材と日にちをお早めにご予約ください

申請

申請書提出 ※【様式第1号 福祉教育教材借用・講師等派遣申請書】

貸出

貸出 貸出日に須坂市社協までお越しください

返却

返却 終了後、キズ・汚れ・破損等を確認し、ご返却ください

報告

報告書提出 ※【様式第2号 福祉教育教材借用・講師等派遣結果報告書】

申請書・報告書等の様式は、本会のホームページからダウンロードできます。
（須坂市社会福祉協議会ホームページ ☞ サービス ☞ 福祉教育について）

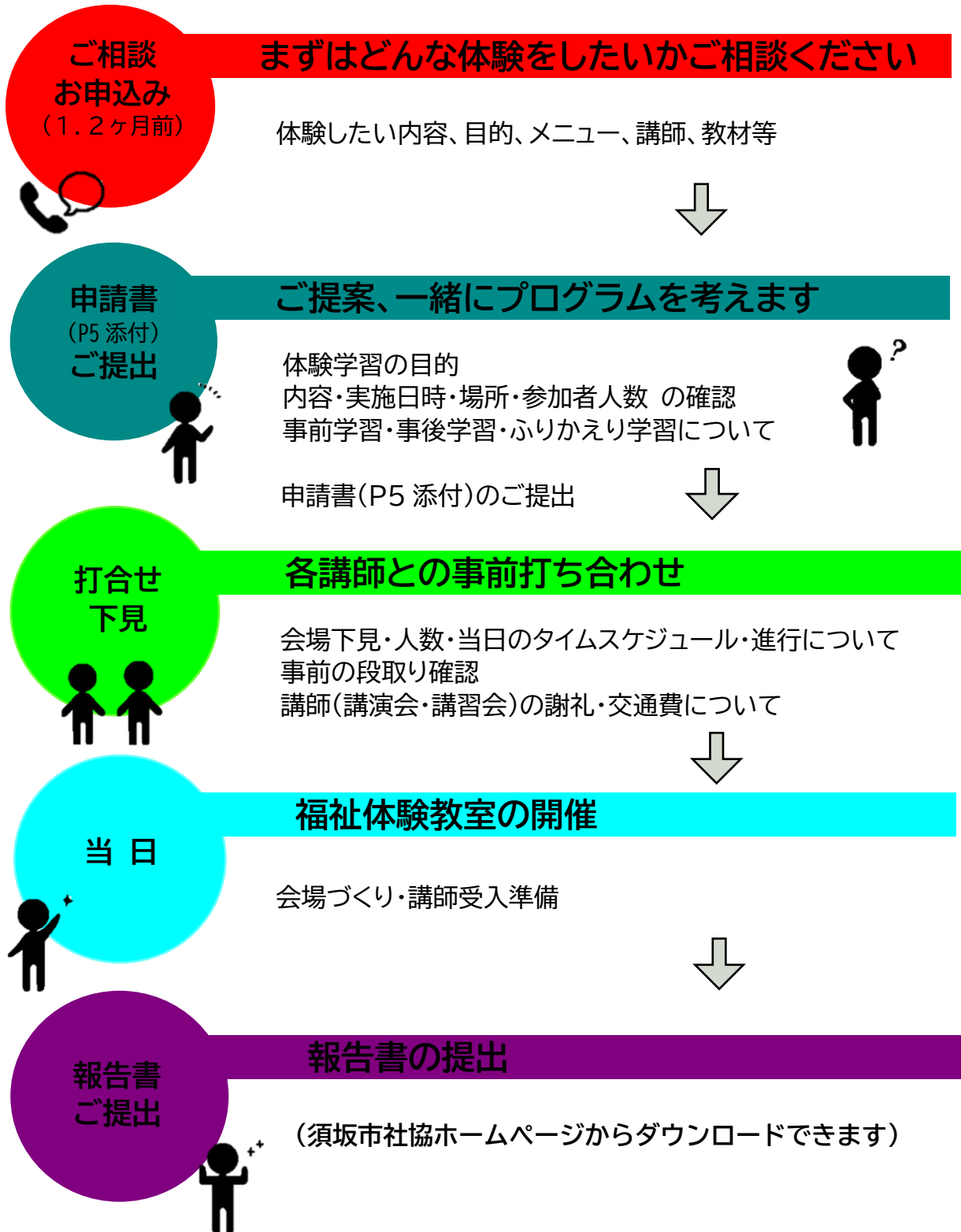


2 出前体験講座について

福祉を題材とした「学び」のお手伝いをします。

皆さまのご相談に応じて、学校等への講師派遣や、お近くの協力者の紹介、体験先の紹介など、福祉を題材とした「学び」のプログラム作りをお手伝いします。

= 開催までの流れ・申込方法 =



申請書・報告書等の様式は、本会のホームページからダウンロードできます。
(須坂市社会福祉協議会ホームページ ☞ サービス ☞ 福祉教育について)



出前体験講座メニュー

パラリンピック スポーツ体験

- ボッチャ●ブラインドサッカー
- ゴールボール●車いすバスケ
- パラ学 等



(90分～)

SDGs 学習

- SDGs 各種ワークショップ
- ・SDGs をゲームで学ぼう!
- ・SDGs ってなに?
- ・持続可能なまちづくり体験
- ・『世界がもし100人の村だったら』



(90分～)

国際交流体験

- 青年海外協力隊(jica)交流
- ・異文化クイズ・体験講話
- ・異文化料理作り



(90分～)

車いす体験

- 操作方法乗車●介助体験 等



(60分～90分・上限30名程度)

高齢者疑似体験

- 高齢者についての講話
- 疑似体験用具の装着
- 歩行・階段昇降・買物などの体験



(90分～・上限30名程度)

防災学習体験

- 避難所体験ゲーム●防災マップ
- クロスロード●命を守るお話し
- 非常食体験
- SDGs 防災



(90分～)

聴覚障がい体験

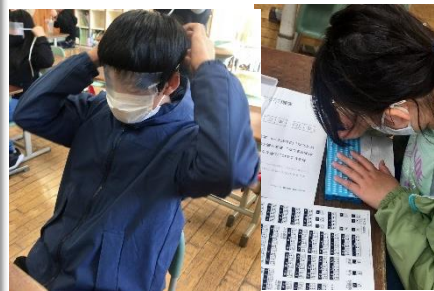
- 見えないってどんなこと?
- 手話体験
- 手話演劇鑑賞



(60分～90分程度)

視覚障がい体験

- アイマスク体験●白杖体験
- 点字体験●視覚障がい



(60分～90分程度)

各種講演講座

- 視覚障がいの方のお話し
- パラリンピックスポーツ講師
- 車いすギタリスト講演 live
- LGBTの方の講演(ピアノ弾き語り)
- 盲導犬と生活されている方のお話し



(およそ90分～) 早めにご相談ください

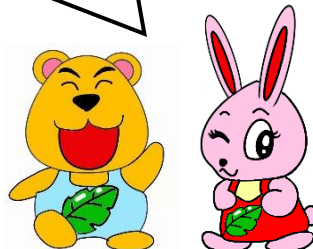
福祉学習

- 総合的な学習(探求)の時間
- 福祉学習導入講座
- キャリア教育
- 福祉のお仕事について 等



早めにご相談ください(60分～90分)

その他、ご興味のある講座、講演などありましたら、お気軽にご相談ください!!



施設訪問

地元の施設の紹介や連携のお手伝いをします

絵手紙・手芸・体験

- ・ボランティア
- ・講師



■「社会福祉普及校指定事業」をご活用ください！！

社協では「社会福祉普及校指定事業」の推進のために活動費の補助金として1校につき10,000円(基礎補助金)の交付を実施しています。

10,000円を超えての活動費についても、ご相談ください。
 審査のうえ、基礎補助金との合計上限50,000円以内で補助します。
 (社会福祉普及校指定事業補助金交付要綱 参照)

■補助金の申請をするには？

申請者		社協より
申請スケジュール	提出書類	
1 申請書の提出 6月15日(水)迄に	・社会福祉普及校指定事業申請書 (様式第1号) ・社会福祉普及校指定事業 補助金交付申請書(様式第2号) ・社会福祉普及校指定事業活動計画書	
		← 決定通知を送付 提出書類の審査後、本会より送付します
2 交付請求書の提出	・社会福祉普及校指定事業 補助金交付請求書(様式第3号)	
		← 補助金交付 交付予定日、決定交付額の通知を本会より送付します
3 実績報告書の提出 (活動写真データ等) 行事終了後、または年度 末までに提出をお願いします	・社会福祉普及校指定事業 実績報告書(様式第4号)	

※年度内の事業がまだ決まっていない場合は、基礎補助金(10,000円)のみを〆切までにお申し込みください。

※年度途中での申請も随時受け付けますのでご相談ください。

申請書・報告書等の様式は、本会のホームページからダウンロードできます。
 (須坂市社会福祉協議会ホームページ サービス 福祉教育について)



福祉教育教材借用・講師等派遣申請書

年 月 日

社会福祉法人須坂市社会福祉協議会
会長 永井康彦 様

申請団体名 _____

住所 〒 _____

電話 _____ / fax _____

e-mail _____

担当者 _____

標記の件につきまして、下記のとおり福祉教育教材の借用及び講師等の派遣を申請します。

記

1. 申請項目	福祉教材借用・講師等派遣・その他()
2. 講座の名称等	
3. 目的・ねらい	
4. 日時	年 月 日 () : 分 ~ : まで
5. 場所	
6. 対象者	<input type="checkbox"/> (人数 人)
7. 内容	<input type="checkbox"/> 車イス体験 <input type="checkbox"/> 高齢者疑似体験 <input type="checkbox"/> アイマスク体験 <input type="checkbox"/> 手話体験 <input type="checkbox"/> SDGs 学習・ワークショップ <input type="checkbox"/> 点字体験 <input type="checkbox"/> パラリンピックスポーツ体験(内容) <input type="checkbox"/> 防災学習体験(内容) <input type="checkbox"/> 講演会等(内容) <input type="checkbox"/> その他(内容)
8. 使用教材	借用期間 月 日 ~ 月 日 <input type="checkbox"/> 車イス 台 <input type="checkbox"/> 高齢者疑似体験セット セット <input type="checkbox"/> アイマスク 個 <input type="checkbox"/> ボッチャ 1・2 セット <input type="checkbox"/> ゴールボール 1セット <input type="checkbox"/> 点字練習器 セット <input type="checkbox"/> 白杖 本 <input type="checkbox"/> 社協職員 人 <input type="checkbox"/> その他()
9. 事前学習	
10. 事後学習	

